

葛飾総合高等学校 平成30年度 教科；芸術科（美術） 科目；美術Ⅰ 年間授業計画

教科：芸術科 科目：美術Ⅰ 単位数：2単位

対象学年組：（第1学年A組～F組）

教科担当者：（A組：永吉 聖）（B組：永吉 聖）（C組：高久敏子）（D組：高久敏子）（E組：永吉 聖）（F組：永吉 聖）

使用教科書：（美術Ⅰ 光村図書）

使用教材：（教科書、プリント、各題材に必要な道具類）

	指導内容	科目美術Ⅰの具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	○美術Ⅰ 授業の注意 ○オリエンテーション 「身近なもののスケッチ」	○授業を受講する上でのマナー（校訓：時、場、礼に基づく）、教室利用上の注意点を徹底させる。 ○身の回りの物のスケッチを行い、観察と表現の手がかりを指導する。	授業態度 プリント記入状況 スケッチブック	2
5月	○鉛筆素描 自然物（サザエ） 教科書使用	○鉛筆素描の基礎を指導する。 ・鉛筆の硬度、種類、画用紙の取り扱い、鉛筆の削り方を指導する。 ・ワークシートを用い、鉛筆の扱い方のトレーニングを行なう。	授業態度 プリント記入状況 スケッチブック	2
	○鉛筆素描 自然物（サザエ）	○構図について ○形態感の捉え方、空間表現、光の設定について指導する。	授業態度 作品制作状況	3
	○鉛筆素描 自然物（サザエ）	○鉛筆デッサンの仕上げ ○相互鑑賞 他者の作品を鑑賞し、自己の作品の振り返りを通して、相互に価値を認めあい、作品完成に向けた目標設定を行なえるように指導する。	授業態度 作品制作状況 ワークシート記入状況 作品完成度	2
6月	○デザイン（幾何構成）	○色の三属性について指導する。 色相、明度、彩度についてワークシートを用い指導。	授業態度 ワークシート記入状況	2
	○デザイン（幾何構成）	○幾何構成 ・有彩色、無彩色について指導する。 ・幾何構成のポイントについて指導する。 ・エスキースを指導する。	授業態度 作品制作状況	2
	○デザイン（幾何構成）	○ポスターカラーの使用法 ・溝引きについて実演を交え指導する。 ・溝引き練習 ・筆の取り扱い方について指導。	授業態度 作品制作状況	1
	○デザイン（幾何構成）	○完成度 ・作品の完成度を上げるよう、丁寧な仕事を心がけるよう指導する。 ・塗り斑、塗り残し、はみ出した部分の仕上げを確認させる。	授業態度 作品制作状況 作品完成度	3
7月	○鑑賞	○アートカード、美術館鑑賞について	授業態度	2
9月	○鑑賞	○絵画作品を中心に、プロジェクターを用いて作品鑑賞を行う。 ・油彩制作に向けたイメージ作りを行なう。	授業態度 ワークシート記入状況	2
	○油彩画	○モチーフのデッサンを行い、エスキースを練る。 ・構図について ・キャンバスへの下書き	授業態度 作品制作状況	2
	○油彩画	○油絵道具の使用法と作品制作 ・道具の使用法、道具の片付け方を指導し、理解させる。 ・制作の意図に応じた、構図について理解させる。 ・積極的に描画行なうよう指導する。	授業態度 作品制作状況	2
10月	○油彩画	○油絵道具の使用法と作品制作 ・道具の使用法、道具の片付け方を指導し、理解させる。 ・制作の意図に応じた、構図について理解させる。 ・積極的に描画行なうよう指導する。	授業態度 作品制作状況	5
	○油彩画	○中間講評 他者の作品を鑑賞し、比較することで作品完成に向けた目標設定を行なえるように指導する。	授業態度	1
11月	○油彩画	○油絵道具の使用法と作品制作 ・積極的に描画行なうよう指導する。 ・完成度を上げるように、丁寧な制作を心がけさせる。	授業態度 作品制作状況 作品完成度	4
	○油彩画	○作品制作 ・作品を完成させる。	授業態度 作品完成度	2
	○銅版画	○銅版画制作の導入 ・銅版画作品の鑑賞を行なう。 ・エスキース制作を行なう。	授業態度 ワークシート記入状況	2
12月	○銅版画	○銅版画制作について ・版画の作業手順を指導する。 ・グランド引き	授業態度 ワークシート記入状況	2
	○銅版画	○銅版画制作（描画） ・完成原稿の転写作業。 ・ニードル描画	授業態度 作品進行状況	2
1月	○銅版画	○銅版画制作（描画） ・完成原稿の転写作業。 ・ニードル描画	授業態度 作品進行状況	4
2月	○銅版画	○銅版画制作 ・製版作業（腐食） ・試し刷り	授業態度 作品進行状況	2
	○銅版画	○銅版画制作 ・刷りの工程を行なう。 ・額装作業	授業態度 作品進行状況 作品完成度	4